

平成25年度実施施策に係る政策評価の事前分析表

(国土交通省25-33)

施策目標		33 市場・産業関係の統計調査の整備・活用を図る						担当部局名	総合政策局			作成責任者名	情報政策課 中野 宏幸			
施策目標の概要及び達成すべき目標		現行統計の改廃や統計利用者の視点に立った統計データの加工、ホームページを通じた電子的な統計データの提供等を通じ、市場・産業関係の統計の体系的な提供を行うとともに、将来を見据えた新たな統計ニーズへの対応を図り、統計利用者の利便性の向上を図る。						施策目標の評価結果	おおむね順調である		政策体系上の位置付け	9 市場環境の整備、産業の生産性向上、消費者利益の保護		政策評価実施予定時期	平成26年7月	
業績指標等		初期値	実績値					評価結果	目標値	目標年度	業績指標等の選定理由、目標値(水準・目標年度)の設定の根拠等					
		目標値設定年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度									
160- 統計の情報提供量及びその利用状況(①収録ファイル数)		約5,000件	平成18年度	約6,400件	約7,000件	約10,000件	約10,500件	約12,000件	A-2	約14,800件	平成27年度	市場・産業関係の統計の体系的な提供に資するため、情報提供の量及びその利用状況(収録ファイル数、ホームページへのアクセス件数)を指標とする。				
160- 統計の情報提供量及びその利用状況(②HPアクセス件数)		約915,000件	平成22年度	約913,000件 (※)	約738,000件 (※)	約915,000件 (※)	約812,000件 (※)	約808,000件 (※)	B-2	約960,000件	平成27年度	市場・産業関係の統計の体系的な提供に資するため、情報提供の量及びその利用状況(収録ファイル数、ホームページへのアクセス件数)を指標とする。 ※カウント方法についてサーバーの機能等の状況変化により平成23年度より変更している。 また、平成20年度から平成22年度の実績値についても、変更後のカウント方法により算出している。				
達成手段(開始年度)		補正後予算額(執行額)		25年度当初予算額(百万円)	達成手段の概要				関連する業績指標等番号	達成手段の目標(25年度) (上段:アウトプット、下段:アウトカム)						
		23年度(百万円)	24年度(百万円)													
(1) 大都市交通センサス実施経費(昭和35年度)		129 (55)	76 (76)	0	予算無し				160	予算無し						
(2) 国土交通統計(昭和23年度)		594 (472)	590 (539)	577	統計利用者の利便性の向上を図るため、限られた統計リソースを効果的かつ効率的に活用・推進し、現行統計の改廃や新規統計の創設、統計利用者の視点に立った統計データの加工、ホームページを通じた電子的な統計データの提供等、将来を見据えた新たな統計ニーズへの対応を図る。				160							